

TOYAMA CLUB YOUTH SOCCER CHAMPIONSHIP (U-15)

第 29 回富山県クラブユースサッカー選手権 (U-15) 大会
(兼 第 33 回北信越クラブユースサッカー選手権 (U-15) 大会 富山予選会)



**JAPAN CLUB YOUTH FOOTBALL FEDERATION
TOYAMA**

主催 公益社団法人 富山県サッカー協会

主管 富山県クラブユースサッカー連盟

第 29 回富山県クラブユースサッカー選手権 (U-15) 大会
(兼 第 33 回北信越クラブユースサッカー選手権 (U-15) 大会 富山予選会)

1. 主 旨 公益社団法人富山県サッカー協会及び富山県クラブユースサッカー連盟は、日本の将来を担うジュニアユース年代選手のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図ると共に、クラブチームの普及と発展を目的とし、一般財団法人日本クラブユース連盟加盟 (ジュニアユース年代) 登録チーム全てが参加できる大会として実施する。
2. 主 催 公益社団法人富山県サッカー協会
3. 主 管 富山県クラブユースサッカー連盟
4. 期 日 予選リーグ ノックアウト方式 2021 年 5 月 15 日(土)～6 月 27 日(日)
5. 会 場 日医工スポーツアカデミー, 高平メモリアル常願寺スポーツパーク, 永森記念グラウンド
6. 出場チーム FC ひがし J ユース, VIENTO (U-15), UOZU FOOTBALL CLUB UB, ジョカトール高岡サッカークラブユース (U-15), SQUARE 富山 FC U-15, ヴァリエンテ富山ジュニアユース, FC 滑川, Kurobe FOOTBALL CLUB, エヌスタイル U-15, 水橋 FC U-15, カターレ富山 U-15, JOGANJI 富山 U-15, STG.FC, 氷見 FC, JSC TOYAMA, Allesgute U-15, 富山新庄クラブ U-15, FC Despina
7. 出場資格
 - 1) (公財)日本サッカー協会に第 3 種登録し、なおかつ富山県クラブユースサッカー連盟に 2021 年 4 月 30 日までに加盟登録申請したチームであること。
 - 2) 出場選手は他のクラブチーム及び中学校サッカー部などに二重登録されていないこと。
 - 3) 出場チームの選手は、(公財)日本サッカー協会第 3 種登録選手であり、なお且つ 2006 年 4 月 2 日から 2009 年 4 月 1 日までの出生者を対象とする。
 - 4) 出場チームの同一下部組織第 4 種 ((公財)日本サッカー協会クラブ申請済みクラブ) 登録選手に限り、種別変更 (移籍) をせず第 4 種登録選手のままの出場を認める。また、同クラブ内の同じ年代の女子登録している選手も移籍を行うことなく出場することを認める。
 - 5) 登録選手は(公財)日本サッカー協会発行の写真付き選手証 (印刷済みまたは電子選手証) を所持していること。
 - 6) 県選手権大会から北信越クラブユースサッカー選手権 (U-15) 大会及び日本クラブユースサッカー選手権 (U-15) 大会までは同一の大会と見なし、登録選手は二つ以上のチームから登録をすることはできない。
8. 表 彰
 - 1) 優勝チームには優勝杯 (富山県クラブユースサッカー連盟杯)、及び楯 (富山県クラブユースサッカー連盟楯) を授与し次回までこれを保管せしめる。また、優勝・準優勝及び第 3 位チームに富山県クラブユースサッカー連盟および(公社)富山県サッカー協会より賞状を授与する。
 - 2) 優勝チームは第 33 回北信越クラブユースサッカー選手権 (U-15) 大会への出場権を与える。
 - 3) 富山県の北信越リーグ所属チームの前期の結果が以下の場合、準優勝チームとプレーオフを行い勝利チームは第 33 回北信越クラブユースサッカー選手権 (U-15) 大会への出場権を与える。

1. 7 位以下が 3 チームだった場合
3 チームの成績最上位チームがプレーオフを行う。
2. 7 位以下が 2 チームだった場合
2 チームの成績上位チームがプレーオフを行う。
3. 7 位以下が 1 チームだった場合
そのチームがプレーオフを行う。

※北信越リーグ 3 チームの成績順位は前期の富山県同士の対戦結果による。勝ち点と同じなどになった場合は北信越リーグの順位を反映する。

4)下記の通り、北信越デベロッパ大会の出場権を与える。

1. 2 位のチームが代表決定戦で負けた場合は、2 位と 3 位のチームに出場権を与える。
2. 2 位のチームが代表決定戦で勝った場合は、3 位と 4 位のチームに出場権を与える。

【競技規定】

1. 競技方法

- 1) 予選リーグを行い、1, 2 位チームが決勝トーナメントに進出し、優勝チームを決定する。
- 2) ルールは日本サッカー協会発行「サッカー競技規則 2020/2021」による。
- 3) 試合時間は、予選リーグ 70 分（ハーフタイムは 7 分）、決勝トーナメント 80 分（ハーフタイム 10 分）とする。

但し、負け同士の試合時間は 70 分（ハーフタイムは 7 分）とする。

決勝トーナメントにおいては競技時間内に勝敗の決らない場合は 5 分間の休憩後 10 分の延長戦を行い、なお決らない場合は PK 戦方式により 勝敗を決定する。

4) 予選リーグの順位決定は以下のとおりとする。

- (1) 勝点は、勝ち = 3 点 引分け = 1 点 負け = 0 点とし、勝点の多い方を上位とする。
- (2) 勝点と同じ場合は

- ①当該チーム同士の試合の勝ち点
- ②当該チーム同士の得失点差
- ③全試合の得失点差
- ④総得点

の順に順位を決定する。

5) 警告・退場

- (1) 大会期間中、警告の累積が 2 枚になった選手は次の 1 試合に出場できない。**退場を命ぜられた選手は、本大会で次の 1 試合(最低)に出場できない。(北信越クラブユースサッカー選手権(U-15)大会は、懲罰規定上の同一競技会とみなす)本大会内で次の試合がない場合は、直近の公式戦に出場することが出来ない。それでも消化できない場合は、翌年度の直近の公式戦で消化を行う。その後の処置については、(公社)富山県サッカー協会規律・フェアプレー委員会にて決定する。**
- (2) 予選リーグにおける警告処分は、決勝トーナメントへは持ち越さないものとする。ただし予選リーグから決勝トーナメントにおける出場停止処分が未消化の場合は、決勝トーナメントに持ち越され適用される。
- 6) 選手及びチームスタッフの登録は、事前に登録した選手及びチームスタッフの中から選手 20 名以内、スタッフ 5 名以内とする。
- 7) メンバー表 3 部を試合開始 30 分前に会場本部に提出する。
 - (1) メンバー表の先発選手番号欄に○印、登録しない選手は取消線等で明確に消去すること。スタッフについても当日ベンチ入りするスタッフに○印、登録しないスタッフは取消線等で明確に消去すること。
- 8) マッチミーティングは、準決勝以降から行うこととし、試合開始 70 分前に会場の指定された場所で行う。
 - (1) 予選リーグから準々決勝までは、当該チームでユニフォームを決定しておく。

- (2) 主審のユニフォームチェックを行うので FP/GK それぞれ正/副各 1 着を持参のこと。
- (3) 選手証チェックを行うので持参のこと。選手証がない、選手証に写真が張っていないなどの不備がある場合は当該選手の出場を認めない場合がある。電子選手証（写真の登録されたもの）で確認できる場合は出場を認める。

9) 選手交代

- (1) 交代選手最大 9 名の内 7 名までの交代を認める。ただし、再入場はできない。しかし、以下のように選手交代回数を制限する。
 - ・選手交代は、後半の交代回数を 3 回までとする。（1 回に複数人を交代することは可能）
 - ・ハーフタイムでの選手交代は、後半の交代回数に含まれない。
 - ・**決勝トーナメントにおいて、延長戦に入った際、後半終了までに 3 回選手交代を行った場合でも、1 回の選手交代を行うことができる。但し、交代枠が残されている場合に限る。**
- (2) メンバー表提出後、試合開始時間までの間にケガ、体調不良等特別な理由により先発登録された選手が当該試合に出場することができないと当該試合競技責任者が判断した場合のみ先発選手の変更を認める。なお、この場合の処置は選手交代にあたらぬ。また、当該選手はその試合に交代選手としてベンチに入ることを認める。ただし、この措置は本大会のみとする。それから、当該選手をその試合においてベンチ入りから外す場合は、次の選手を補充することができる。

10) 選手の用具

- (1) 本競技会に登録した正・副 2 組のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- (2) 正・副の 2 色については明確に異なる色とする。
- (3) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- (4) 前項の場合、主審は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- (5) ソックスにテープまたはその他の材質のものを張り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくてもよい。
- (6) アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- (7) アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

11) 暑熱対策について

- (1) 試合開始 30 分前の測定で、WBGT31℃以上の場合、試合を行わず中止とする場合がある。中止とする場合は抽選で次に進むチームを決定する。なお、中止とせずに試合を実施する場合は、JFA の熱中症対策を講じた上で[Cooling Break]を行う。

12) 雷・荒天等不可抗力による中断・中止について

- (1) 当該試合が後半 30 分を経過していない状況での中断の場合は、原則として試合再開を検討する。試合再開は中断時から試合を再開し、選手は中断時の選手とする。なお、試合再開が不可能な場合は次のとおりとする。
 - a) 前半が終了していれば、中止時点のスコアで勝敗を決定する。※次の試合開始時間が近づいている場合は、次の試合を優先する。
- (2) 当該試合が後半 30 分を経過した状況での中断の場合は、原則として試合再開を検討するが、再開が不可能な場合はその時点の成績で試合成立とする。なお、ノックアウトステージにおいて同点の場合は抽選とする。

13) その他

- (1) 会場使用規定を厳守すること。
- (2) アップ会場については本部の指示に従うこと。また、アップシューズは必ず持参すること。
- (3) チームベンチは、会場本部からグラウンドに向かって左側ベンチを競技日程表左側に記載されているチームとし、対戦チームを右側とする。
- (4) 登録選手及びチームスタッフは、必ず全員が傷害保険に加入していること。大会期間中のケガおよび破損等の処理は、各チームの傷害保険にて対応すること。

- (5) 試合会場での応急処置は各チームで行うこと。
- (6) 参加資格の違反、不都合な行為があった場合の処置については、大会規律・フェアプレー委員会にて決定する。
- (7) 審判については、主審は3級以上で行うこと。アシスタントレフリーについても3級以上が望ましい。
- (8) 大会要項に規定されていない事項については大会実施委員会において協議の上決定する。

2. 大会関係

大会委員長	栗山 政和
大会副委員長	酒井 久志
大会実施委員長	浦田 浩治
総務委員	尾島 和久、渡会 真典
会 計	安田 量、米谷 俊輔
事業委員	浦田 浩治、佐々木 弥成、齋藤 徳宏、草 俊光、篠原 和浩、和田 勝
審判委員長	有山 俊弘
審判委員	佐々木 博文、野田 浩之
技術委員長	高崎 浩史
技術委員	堤 健吾、清水 幸司、澤崎 盛彦
大会規律・フェアプレー委員長	栗山 政和
委 員	有山 俊弘, 酒井 久志